

あけましておめでとーいーげんげんます。

昨年は、自民党・公明党による所得税の定率減税半減、諸控除の廃止等により、特に、お年寄りや子育て世代にとってきびしい一年でしたが、今年はさらに事務系労働者にも矛先が向けられ、新年早々労働基準法改悪法案が上程され、場合によっては平均で百十四万円も年収が減らされる事態にもなりかねません。日本共産党は、まじめに働く庶民や弱者市民の立場に立って、今年も奮闘致します。昨年現職の松山議員と福生市に提出した予算要望書の全文を紹介致しますので、参考にしてください。

福生市長 野沢久人 様

2007年度予算編成にあたっての要望書

2006年12月18日

日本共産党福生市議会議員 松山 清
日本共産党前福生市議会議員 奥富 喜一

「構造改革なくして景気回復なし」という前小泉内閣の政治姿勢のもとで、「弱肉強食」の政治が進められ、格差と貧困が国民の中に広がっています。

国は、「三位一体改革」と称して地方交付税の削減をすすめ、国庫補助金を切り捨てています。また、一般財源化による税源移譲という新たな財政構造を推し進めています。地方自治体にとっては確かな財政保障とはなりません。そうした中であっても、地方自治体としての責務である福祉・教育施策をはじめ、何よりも市民のくらしを守る市政運営が強く求められています。

私たちは「市政アンケート」で寄せられた市民の声を9月11日に要望書として提出しましたが、次の項目についても来年度の予算で実施されることを強く要望致します。

市民のくらし、福祉、医療を充実するために

お年寄り家庭に生活支援手当を支給すること。
小・中学生の医療費を無料にすること。

私立幼稚園児に市の補助金を増額し父母負担を軽減すること。
公立福生病院の医師の確保と診療内容を充実させること。

国民健康保険税を、これ以上引き上げしないこと。
介護保険の低所得者の保険料・利用料の負担を軽くすること。
介護保険の市独自施策をさらに充実させること。

地域包括支援センターは、利用を制限するために利用者に対し高圧的な態度を取らないこと。
敬老金は節目支給ではなく、毎年支給を復活すること。
高齢者用住宅の建設をさらにすすめること。
保育料の引き上げをしないこと。
生活資金貸付制度の限度額を大幅に引き上げ、保証人無しの貸付制度を設けること。また借り入れ希望者が増えても対応できるように資金量を増やすこと。
駅前自転車駐車場を無料にもどすこと。3ヶ月、6ヶ月の定期利用者への割引制度を実施すること。



市民の下水道料金の値上げをしないこと。

教育・文化・スポーツの発展と向上のために

中学校のランチルームのランチに補助金を支給し、就学援助の適用をすること。
30人学級を早期に実施すること。当面35人学級を市の責任で実施すること。

修学旅行費や移動教室の補助金を大幅に増額すること。
卒業アルバム作成の補助を増額すること。
二学級以下の五、六年生の水泳指導時についても、補助要員の配置をすること。



おくどみ喜一の履歴等自己紹介
出版社、会計事務所、大手商社
社経理処理、建設業経理、民
商事務局を経験、前福生市議

(裏面に続く)

奥富きいち以上記の見解を発表しました。

奥富喜一の活動報告
'07. 1 No.011
TEL 042-553-3927
福生市福生947



クレジット・サラ金・ヤミ金被害など多重債務の悩みを共に、解消!
「連絡協議会の相談会」毎週木
多摩西部民商 連絡・問い合わせ 奥富まで

日本共産党西多摩青梅議員団
無料法律相談会(弁護士)
毎月第2・4(火)
お問い合わせは奥富まで